

# 令和2年度 教育目標及び教育方針

## 1 教育目標及び教育方針

- 1 教育目標 自己を生かし 主体的に活動する 心豊かな児童の育成  
 ～ 分かち合い 支え合い そして 高め合う 教育活動の創造～
- 2 めざす児童像 元気な子 考える子 やさしい子  
 キャッチフレーズ 《 心かがやき ともにのびる 三溪っ子 》  
 ～ めざせ あいさついっぱい えがおいっぱい 楽しい三溪小学校 ～

### 3 教育基本方針

- (1) たくましい心身の育成を図るからだづくり
- (2) 確かな学力と主体的な学びの育成
- (3) 高い志をもつ子どもの育成
- (4) 安心・安全を基盤とした学校づくり
- (5) 地域に根ざした教育活動の推進

### 4 本年度の重点目標

なかまとともに未来を切り拓いていくたくましい力の育成 — 人権尊重の精神を基盤にした人格の形成をめざして —	
重点事項	具体的な教育活動
◎ 元気な子  たくましい心身の育成を図るからだづくり	<生活習慣形成> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早寝早起き朝ごはんメディア使用ルールの啓発</li> <li>○ 定期的な実態調査による改善</li> <li>○ 学校・家庭が連携した食育の推進</li> </ul>
	<体力づくり> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外遊びの奨励による運動の喜びの体感</li> <li>○ 季節に応じた体力づくり種目の重点化</li> <li>○ 環境整備と体育教材の工夫</li> </ul>
◎ 考える子  確かな学力と主体的な学びの育成	<学習習慣形成> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「マイ・スタディ」の時間の充実</li> <li>○ 家庭学習・読書活動の工夫・充実</li> </ul>
	<授業改善> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実践</li> <li>○ 見通しと振り返りの重点化</li> <li>○ 協働的な学びの充実</li> </ul>
◎ やさしい子  高い志をもつ子どもの育成	<認め合い・支え合い> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人権を大切に、ともに支え合うなかまづくり</li> <li>○ 異学年活動、共同体験による自己有用感の育成</li> <li>○ 「寛学」「溪学」を通した生き方学習</li> </ul>
	<規範意識> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ くつの整頓、廊下の安全歩行の徹底</li> <li>○ 学習規律の徹底と学級の支持的風土づくり</li> </ul>
安心・安全を基盤とした学校づくり	<危機対応能力の向上> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 避難訓練の充実</li> <li>○ 交通安全教育の充実</li> </ul>
	<安心・安全な環境> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報モラル教育の充実</li> <li>○ 安心して活動できる場づくり</li> </ul>
地域に根ざした教育活動の推進	<保護者との連携> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者と教職員との目標の共有化</li> <li>○ 保護者と教職員のよりよい人間関係づくり</li> </ul>
	<地域との連携> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域行事への積極的な参加</li> <li>○ 三郎学習の充実</li> <li>○ 学校支援ボランティアの充実</li> <li>○ 高松型学校運営協議会を中心とした連携</li> </ul>

### 5 児童数

(令和2年5月1日)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学習相談	合計
学級	3	3	3	2	3	3	3	20
児童数	男	35	37	44	42	48	58	276
	女	41	42	48	28	32	29	222
	計	76	79	92	70	80	87	498

6 本年度の重点を達成するための努力事項

<本年度の重点目標>

なかまとともに未来を切り拓いていくたくましい力の育成  
 — 人権尊重の精神を基盤にした人格の形成をめざして —

**元気な子**

たくましい心身の育成を図るからだつくり

**考える子**

主体的な学びによる確かな学力の育成

**やさしい子**

高い志をもち、なかまづくりができる子どもの育成

課題を見だし、主体的に取り組んでいくなかまづくり

定期的な実態把握

○全国学力・学習状況調査

○香川県学習状況調査

○げんきチェック

○心のアンケート

○学校生活アンケート 等

◎ 基本的な生活習慣形成

- 家庭生活のリズム
  - ・PTA 学級懇談会の活用
  - ・早寝早起き朝ごはん推進
  - ・メディア使用ルールの啓発
- 食育の推進
  - ・栄養教諭による指導
  - ・家庭との連携・協力

☆マイ・ランチの日

◎ たくましいからだつくり

- 外遊びの奨励（リフレッシュタイムの呼びかけ）

◎ 運動能力の向上

- 体育教材の工夫
- 季節に応じた体力づくり種目の重点化 ～ 鉄棒、なわとび、柔軟体操、短距離走、マラソン
- ・「みたに駅伝」への参加

◎ 学習習慣形成

- 主体的・対話的で深い学びの日常的実践
  - ・見通しと振り返り
  - ・見方・考え方を働かせる
  - ・考えを広げたり深めたりする
- 授業と家庭学習との連続性
- 個別の補充学習・発展学習
- ・2部構成の補充の時間

☆マイ・スタディ

◎ 授業改善

- 協働的な学びの場の充実
- 安心して訊くことができる支持的風土
- 一人も取り残さない学習集団
- 子供の現実に学ぶ

◎ 体験活動

- 特別活動や三郎学習等を通して、自尊感情・自己有用感を高める。
- 感動体験、共同体験を通して人とつながる喜びを体感する。
  - ・学校行事 ・地域学習

◎ 人権・同和教育の推進

- 子供たちの自主的な活動と学習を保障

☆「強めよう絆」月間

- 一人一役、異学年活動で、人の役に立つ喜びを感じる。
  - ・委員会活動 ・ふれあい活動

☆スマイルあいさつ運動

☆ぴかぴかデー

- 成功体験の積み重ねを通して、自分に自信を持つ。
  - ・SANKEI ときめきステージ

◎ 規範意識の向上

- ・靴の整頓、廊下歩行

◎ 苦しくてもがんばり抜くたくましい心を育てる。

- 自分で目標を掲げ、強い意志をもち続け、がんばり抜く力を培う。
- 失敗経験を乗り越える喜びを体感させ、次に生かす。
  - ・与えられた仕事は、責任を持って最後までやり抜く経験をさせる。

◎ 大きな夢と高い志を持った自己をつくる。

- 高学年を中心に、リーダー性を育成する。
  - ・集会等において、大勢の前で話をする経験を多く積ませる。 ・集団登校 ・なかよし班活動
- 外部の教育資源を積極的に活用し、未来に夢を持たせる。

☆寛学 浜学

◎ 自尊感情を高め、自己有用感を向上させる。

- 交流活動を通して、自分や友達の価値を感じさせる。
  - ・自分ではなくてはならない存在である。 ・自分は人の役に立っている。
  - ・友達や周りの人がいたから、自分は成長できた。

◎ 家庭や地域の理解・協力

- 家庭での生活リズムを整えることや学校と連携した家庭学習を習慣化すること … 基礎・基本の力
- 子どもをそのまま、まるごと愛すること … 自尊感情の育成
- 子どもにプラスの言葉かけ … 失敗を責めない。具体的にほめる。家庭での成功体験を積む。
- 地域の教育資源の活用 … 様々な体験や共に活動することを通して、未来への希望を持たせる。